<u>CorelDraw アドインの使い方</u>

RSD-SUNMAX シリーズ制御用ソフトウェア LaserCut5.5 を CorelDraw から制御する方法を説明します。

① インストール

LaserCut をインストールする際に、インストールタイプに「CorelDraw」を選択してください。CorelDraw のメニューやツールバーに RSD-SUNMAX シリーズを制御するコマンドが追加されます。

🛃 LaserCutのインストール 🛛 🔀						
インストールタイプ: LaserCut53J インストールフォルダ: AutoCAD CorelDraw LaserCut53J						
OK キャンセル						

尚、LaserCut5.5が対応する CorelDraw のバージョンは、11、12、X3 の3種類です。

対応バージョンの CorelDraw がインストールされていない PC の場合、LaserCut のインストールは行われません。その場合はインストールタイプにLaserCut55(スタンドアローン版)を指定してください。

以下は、インストールタイプ CorelDraw でインストールした場合の操作方法(例)です。

② CorelDrawを開いて、とりあえず、4色程度の色分けをして簡単な線画を作ってください。

1	200	150	100	50	 50	100	150	200	250	300	350	400	毫米 []	ヨップ
300														₫ ġ VT
250														-ップ 重類 ァイノ ァイノ
200														71) 3
150						1								
100						-	\square							
8							/							
0														

③ 作ったデータを CDR 形式 (*. cdr) で保存してください。

④ レーザー加工機制御ツールバーのボタンをクリックして下さい。



⑤ 確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックして下さい。

確認	\boxtimes
(į)	データを修正しますか?
	(Y) いいえ(N)





スタンドアローン版の Laser Cut と同様に、各レイヤー毎の加工設定が行えます。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×
30 レイヤー テスト スタンドアローン 30 レイホー モード スピー・出ー・加一・ロー・ 形刻/ 40000 2500 21 20 アメリン 10 1000 2000 10 1000 1000 10 1000 10 20 30 00 10 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 <t< th=""><th></th></t<>	
00:00:00[終了:0 回数] 開始 一時停止 キャンセル	

⑦ 設定が終わったら、「スタンドアローン」タブをクリックします。
 この時、レーザー加工機の電源は ON にして、稼働できる状態にしておきます。

V	17- 721 25	ע-סקאט			
	レイ モード 彫刻 彫刻	スピ マ 400.00	出 25.00 25.00	加	0

確認	
30	レイヤー テスト スタンドアローン
	No. ファイル名 サイズ 1 LASER MOL 834048
	2 XXXX.MOL 215040
	加工程:
	設定のダウンロード データのダウンロード ファイルのダウンロード 削除 全削除 設定エクスポート データエクスポート
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	開始 ー時停止 キャンセル

⑧ 「データのダウンロード」をクリックします。スタンドアローン版と同様、レーザー加工機にデータが 転送され、加工ができるようになります。

レイヤー「テスト	スタンドアローン					
No.	ファイル名	サイズ				
1	LASER.MOL	834048				
2	XXXXX.MOL	215040				
加工機	~					
設定のダウンロード データのダウンロード ファイルのダウンロード						
削除	全削除 設	定エクスポート デー	-タエクスポート			

⑨ 下図のボタンより、レーザー加工機を制御できます。



開始 加工を開始します。
 一時停止 加工を一時停止します。
 キャンセル 加工を終了します。